

組合員と組合員の従業員・ご家族の皆様へ。

本紙(Commnity)は、自由生産消費協同組合の組合員とその従業員・ご家族のための機関誌として、また広く一般の方々にも常に新しい情報を発信してまいります。

今月号は、組合員の株式会社読売芸術アカデミーが今年4月に開設した

「さくら東京日本語学校」(新宿区・高田馬場)の紹介と、

中国人看護師を育成しているNPO法人扶桑国際友好医療協会の活動の最新情報をお届けします。

■「Community」発行元

〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷3-7-2

サンライズビル3F

TEL:03-3971-7723 FAX:03-3361-5699

自由生産消費協同組合

理事長 加藤 秀浩

学校の特徴は、単に日本語教育に止まらず、卒業後に日本で就職することを見据え、ビジネス実戦に役立つ日本語を重点的に教育して即戦力を育成すること。
そして看護や介護など、医療分野への就職を目的とするクラスを設置し、専門の講師を配置。医療機関に特化したサポート体制を充実させていることにあります。

日本での就職に向けた実践的教育と経験豊かな優秀な講師陣。



今春4月、都内学園地区・高田馬場に「さくら東京日本語学校」が新規開校。

高田馬場は新宿・池袋という2大副都心の間に位置し、大学や専門学校、日本語学校が集まる国際色豊かな文教地区です。この4月、組合員の(株)読売芸術アカデミーが設置者となる新しい日本語学校「さくら東京日本語学校」が開校しました。



上の写真が「さくら寮」。広々としたリビングで、寮生たちが落ち着いて寛げる空間となっています。

学校のすぐ上には、組合員の(有)ロシア所
有の施設を活用して、専用女子寮「さくら寮」
が設置されています。閑静な周辺環境の中、広
い共用スペースに
電化製品も完備
し、寮生から好評
を受けています。
何より学校に直
結していることで、
落ち着いた学習と
生活が可能になり
ます。

開校当初の定員は百名。4月13日、学校近くの会場で百名近い第一期生を迎えて入学式が盛大に執り行われました。
ベトナムを中心に中国、フィリピン、ミャンマーなど世界中の国から意欲と希望に満ちた優秀な若者が集まりました。これから熱心に学び成長し、校名にあるさくらのように世界に通用する人材として花が咲くよう切に願います。

学校のすぐ上には専用女子寮「さくら寮」。

さくら咲く季節の中、第二回入学式が盛大に執り行われました。



日本のエコ環境意識を学ぶため、学生全員が協力して学校にグリーンカーテンを通りました。



パーキユー大会(葛西臨海公園)世界各地から集った学生たちの親睦を深めるレクリエーション活動。



授業の合間にハイチーズ！学生たちの笑顔が印象的です！

既に始まった授業以外にも学校ではさまざまなイベントが行われ、日本の文化・生活への理解を深める活動をしています。

日本語学習以外にも、さまざまな活動が！



さくら色の看板が目立つエントランス。

★詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.nihongo.tokyo.jp/>



Fuso International Medical Association
会のシンボルマークであるチューリップの花言葉は「思いやり」と「優しさ」。このような看護師が一人でも多く育ってほしい願いが込められています。

自由生産消費協同組合は、NPO法人扶桑協会と中国人看護師を熱烈応援しています！

今回は、当組合が応援しているNPO法人扶桑国際友好医療協会(FIMA、東京都豊島区・加藤秀浩理事長)について特集します。詳しくは協会のホームページ(<http://www.fuso-imap/>)をご覧ください。

当組合は以前からその活動趣旨に賛同し、組合員の多くが賛助会員として活動を応援してきましたが、今後介護技能実習生受入事業での協力関係を進めていきたいと考えています。

そこで法改正により介護分野にも技能実習生が認められることになることを受け、当組合は外国人ヘルパー受入の準備を進めてきました。NPO法人扶桑協会は、以前より中国人看護師を育成し、日本の看護師国家資格を取得させ日本の病院に就職させるという先駆的な活動をしてきた団体です。

当組合は外国人技能実習生受入事業を通じ、特に製造業や建設業農業など、深刻な人手不足に悩む中小企業組合員の要望に応えるとともに、発展途上国の人材育成と技術移転という国際貢献を行っています。他方日本では少子高齢化が進みます進み、医療と福祉の担い手である看護師や介護士人材不足は危機的な状況にあります。

少子高齢化社会の進展と深刻な医療関係者不足！



今年は、第五期生の崔洪健君(延辺大学)が見事国家試験を突破。「飛翔式」にて加藤理事長と記念撮影。



TMGグループの中核、戸田中央総合病院に就職した崔洪健君。先輩の指導を受け早く一人前の看護師に！(上)

中国医科大学で実施したプロジェクト説明会(左)

**合格率100%！
信頼と実績の扶桑協会**

協会がプロジェクトを始めて八年、既に15名の看護師と医師1名が翔び立ちました。合格率は何と百パーセント！一人の落伍者も出していないのです。全員首都圏を中心とした中核病院で一線級の看護師、医師として働いています。

今でこそ同じような事業を行う団体は増えたのですが、「先駆者としていろいろ苦労はありましたが、合格者の笑顔が全部忘れさせてくれます。これまで培った信頼と実績を糧に、今後も保健医療と国際交流に貢献したい」(加藤理事長)との決意が語られました。

FIMA事務局のご案内

〒171-0032
東京都豊島区雑司が谷3-7-2
サンライズビル3階
TEL:03-3971-7335
FAX:03-3971-5015

協会会員募集中！

<入会金>
正会員(個人) 3,000円
賛助会員(法人) 10,000円

<年会費>
正会員 一口 10,000円
賛助会員 一口 50,000円

今年、五期生の崔洪健君が見事国家試験に合格。戸田中央総合病院の手術室で元気に働いています。

現在中国医科大学や延辺大学の看護学部と提携し、今後も協力校を増やす予定で、百名近い優秀な学生が日本の看護師を目指して頑張っています。

その中からできるだけ多くの看護師が羽ばたけるよう組合も組合員も支援を続けたいと思います。



延辺大学にて来日希望の学生たちと記念撮影